



五條中学校

下之町500番(22)20094



教育目標

「知・徳・体」の調和のとれた人格形成をめざし、たくましく生き抜く生徒の育成

小中連携・小中一貫教育

中学校教員による小学校への出張授業を実施しており、1学期は五條小学校で美術の授業を行いました。

2学期以降も各学期に1回ずつ五條小学校・五條南小学校に出前授業を行う計画をしています。



確かな学力の育成

ICTを活用した学習活動を進めています。

生徒たちも徐々に機器の使用に慣れ、日々の学習の中にICTが溶け込んできています。



特色ある学校づくり

防災教育の取組として、この夏は小学生と一緒に被災地を訪問しました。また、避難所設置訓練を中学生で行いました。



豊かな心の育成

生徒会が中心となって「あいさつ運動」、「花いっぱい運動」など、様々な活動に取り組んでいます。思いやりの心や他者への気遣い等の醸成を目指しています。



おしらせ

令和4年4月入園 公立認定こども園の園児を募集します

五條市では、「五條市立認定こども園整備基本計画」に基づき、現在の公立幼稚園2園、公立保育所6所を再編し、公立認定こども園3園を設置します。入園については、左記及び五條市ホームページを確認の上、受付期間内に申請書類を提出ください。

受付期間：9月21日(火)～10月6日(水) 土日祝日除く

詳細は五條市ホームページをご覧ください

https://www.city.gojo.lg.jp/soshiki/jidou/1_2/5/11152.html

◎1号認定(幼稚園部分) 3歳児～5歳児

対象年齢：令和4年4月1日時点で満3歳以上
保育を必要とする事由(※)に該当していること
教育標準時間：午前8時30分～午後2時(預かり保育あり 別途料金が必要)
申込先：五條市教育委員会事務局教育局総務課または市立幼稚園



◎2号認定(保育所部分) 3歳児～5歳児

対象年齢：令和4年4月1日時点で満3歳以上
保育を必要とする事由(※)に該当していること
保育短時間：午前8時30分～午後4時30分(延長保育あり 別途料金が必要)
保育標準時間：午前7時30分～午後6時30分(延長保育あり 別途料金が必要)
申込先：五條市役所児童福祉課または市立保育所

◎3号認定(保育所部分) 0歳児～2歳児

対象年齢：令和4年4月1日時点で満7ヶ月以上
保育を必要とする事由(※)に該当していること
保育短時間：午前8時30分～午後4時30分(延長保育あり 別途料金が必要)
保育標準時間：午前7時30分～午後6時30分(延長保育あり 別途料金が必要)
申込先：五條市役所児童福祉課または市立保育所

※保育を必要とする事由：就労、妊娠・出産、疾病・障がい、介護・看護など

GIGA スクール構想 現在進行中 (ICT 機器の活用)

文部科学省が打ち出した GIGA スクール構想に基づき、昨年度本校にも児童一人に一台の端末がやってきました。「学びのスタンダード」として取り組みを進める、本校での ICT 機器活用の一部を紹介します。



五條小学校
本町 1-1-4 ☎ (222) 2200

五小 HP
QRコード



この他にも「Google フォーム」を使ったアンケート集約、「meet」を使ってのオンライン集会活動など、より教育効果の高い取組を、試行錯誤しながら実施しています。今後も、教育実践の中で ICT を効果的に使うための研修等を重ね、よりよい形の教育環境を整備していく計画です。

【進んで自主学・音読】子ども達は、「ドリルパーク」というアプリを使って、それぞれのペースで、苦手分野の強化・授業の復習等を行っています。また、音読をタブレットに録音して提出しています。



【オンライン上で意見集約・討議】道徳をはじめ各教科等で、シヤムボードというアプリを使って、オンライン上で意見集約したものをすぐさま共有しています。こうすることで、より話し合いが深まります。



【授業資料などを共有】ロイノートやムーブノートというアプリを使って、資料データを一緒に配信し、それぞれの画面でデータを確認します。特に算数の図形の授業では、配布された資料に自分の考え等を直接書き込み、モニターに映して友達に、効率的でわかりやすい説明ができます。



【デジタル教科書実証事業の指定校としての取組】本校は、今年度も国語科を中心に「読み取る力」を育むための研修を進めています。今年度は、デジタル教科書の活用事業の指定校としても取組を進め、より子ども達にとって有効なツールとしての ICT 活用を模索しています。



目指す児童像

主体的・対話的で深く学ぶ (知)

他者への思いやりをもって、ともに伸びる (徳)

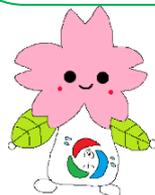
心と体を一にして、粘り強く、鍛える (体)

ふるさとを愛し、ふるさとのために貢献する (郷土愛)

みなさんよろしく、五條南小学校です。今年四月に野原小・阪合部小・西吉野小の三校が統合して新しい学校が誕生しました。新しい友達もいっぱいできて、毎日楽しく元気に過ごしています。

この度、南小キャラクターに選ばれた **みなみん** です。コロナ禍で全校活動ができないうち、みんながつながるために、ICTを活用して委員会が企画した行事を二つ紹介します。

・ **みんなよろしくね動画**
各学級の紹介動画を全学年つなぎ合わせて一つの動画を作りました。ボールが次々とパスされて画面が切り替わっていきます。
・ **リモート集会**
多目的教室と各教室をリモートで結んでじゃんけん大会をしました。校舎のあちこちで歓声があがりました。



五條南小学校
野原中 3-5-43 ☎ (222) 2221

南小 HP
QRコード



五條市教育広報

夢志のひろば

MU-SHI

もくじ

- 1 面 サイエンス・スクールについて
- 2 面 学校紹介
- 3 面 学校紹介・おしらせ
- 4 面 教育委員会の事業紹介

編集・発行 五條市教育委員会 ☎0747-22-4001 〒637-0083 五條市下之町 21 番地

8月27日（金） 第5回サイエンス・スクール in 五條を開催しました

8月27日（金）五條東小学校を会場に、「第5回サイエンス・スクール in 五條」を開催しました。この催しは、奈良教育大学理数教育研究センターの先生方にご協力いただき、科学的な活動や体験を通して、理科の面白さや素晴らしさを伝えることを目的としています。

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見送りましたが、今回は、午前・午後の2部制での開催、講座場所の分散、開会式・閉会式をリモート配信で行う等、感染予防対策を講じながらの開催となりました。

それぞれの講座に参加した子ども達は、興味津々で、熱心に講師の先生のお話に耳を傾け、実験や観察を行いました。

私たちの生活の中には、今回の講座で学んだような科学的な事柄があふれています。身の回りにあるなげない現象に着目し、「なぜだろう?」と疑問を持つことが、知識を深める第一歩です。是非、皆さんも科学の世界をのぞいてみてください。



【講座1】

テーマ：「石けんまくの力」

講師：常田 琢教授

内容：石けんまくを題材として「表面張力」について学びました。自分の手で石けんまくにさわってみて、引きのばしたり、切り貼りしたり、大きなシャボン玉を作ったりしながら表面張力の性質を体感しながら学びました。



【講座2】

テーマ：「見た目ではわからない川や湖の水質について考えよう!」

講師：藤井 智康教授

内容：「みなさんの身近に流れている川はきれいなのか?、きたないのか?見た目でわかるだろうか?」を題材に、簡単な実験や測定を行いながら学習しました。



【講座3】

テーマ：「見えないものを観る?霧箱で放射線を観察しよう!」

講師：片岡 佐知子准教授

内容：霧箱は、目に見えない放射線を観測するための装置です。霧箱を作成し、自然界に存在する放射線を観察しました(身近にあるものを放射線源として使用しました)。観察を通じて、自然放射線や霧箱の原理について学びました。

生涯学習課

新型コロナウイルス感染症に伴うイベント開催状況について

新型コロナウイルス感染症は、第5波と言われる全国的な感染拡大が続いており、このような状況を受け、本市における各種イベント・行事につきましても、開催中止や延期の措置が取られています。

本来であれば、これから秋の季節に向けて、芸術や文化・スポーツに関する様々なイベントを開催し、皆様に楽しんでいただけるよう取組を進めていくところではございますが、残念ながら左記に記載のとおり、年内に開催を予定していたイベントは中止となります。

年明け以降のイベントにつきましては、左記の日程で予定しており、新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催する準備を進めてまいります。

市民の皆さまにおかれましては、引き続き、感染予防にご協力いただきますようお願いいたします。

中止が決定しているイベント

- ・市民レクリエーション大会 10月10日
- ・五條市文化祭 11月27・28日

今後開催を予定しているイベント

- ・令和4年成人式 1月9日
- ・五條市駅伝大会 1月16日

※今後、新型コロナウイルス感染症の流行状況等により中止となる場合もありますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。



子どもたちと五條市地区婦人会連絡協議会との関わりについて

昨今のコロナ禍により、今まで以上に人と人とのつながりが希薄化しており、家族や地域とのコミュニケーションを図るための取組が大切になっています。

そうした中、8月1日(日)に、中央公民館主催の親子ふれあい広場「ゴカスターマスコット作り」教室が開催され、五條市地区婦人会連絡協議会(以下、地婦連)の方々を講師としてお招きし、カッキーのマスコット作りに協力いただきました。

地婦連では、市内の各地区婦人会相互の親睦と地域の活性化を目指して、年間を通して様々な行事を開催するなど、これまでの活動の積み重ねにより培ってきた経験や地域との関係を若い世代に継承していくため、色々な場面でご協力をいただいています。

今後も地婦連では地域の活性化に向けて様々な行事を計画しています。保護者の皆さま、婦人会活動に参加してみませんか？



ゴカスターマスコット作りの様子。分かりやすいご指導のもと、参加者の皆さんはマスコット作りを通じて親子のコミュニケーションを深めていました。



次回は12月の発行予定で、牧野小学校、五條西中学校、西吉野農業高等学校を紹介いたします。